

地域包括ケア推進リーダー 養成プログラム

- ①必須項目
- ②選択項目
- ③沖縄県リハビリテーション専門協会への
人材バンクへの登録。以上が必要となります。

一般社団法人

沖縄県言語聴覚士協会


地域包括ケア推進委員会

地域包括ケア推進リーダー資格取得要件

①（必須項目）

平成30年～平成33年3月まで

- 日本言語聴覚士協会会員
- 沖縄県言語聴覚士協会会員
- 地域ケア会議の傍聴に2回以上の参加。
（STがアドバイザーであること）
- 初期研修の受講（県士会主催）
- 導入研修の受講（沖縄県リハビリテーション専門職協会主催）



上記期間中であれば、**必須項目の条件のみ**で資格取得が可能です。
方法: 必須項目条件を満たす⇒地域包括推進委員会に申請
⇒県士会長が許可⇒資格取得

- ※平成33年4月からは、上記“**必須項目**”に加え、「日本言語聴覚士協会主催 生涯学習プログラム 基礎講座修了」の条件と、次ページにある“**選択項目**”の条件を満たす必要があります。

①初期研修

1. 口腔・嚥下機能低下予防

2. 認知・コミュニケーション機能低下予防

※各1時間程度

平成30年度

日時・場所：中部開催 2回/年で検討中

平成29年度⇒※8月に南部で開催。

10月に北部で開催予定も、

参加者少ないため開催なし。となりました。

免除規定

⇒ I) 県士会長から推薦がある会員。

II) ケアマネージャ有資格者。

②地域包括ケア推進リーダー導入研修

※内容は随時変更

(平成29年度は模擬会議などを多く含んでいました)
概ね9～17時など、1日通して行われる研修。

平成30年度

日時・場所：ともに未定

平成29年度⇒

※平成30年2月に中部・南部で開催。

③地域ケア会議 傍聴 (原則2回)

現在各市町村で行われている

地域ケア会議への傍聴

現在STがアドバイザーとして参加している市町村

沖縄市、宜野湾市、豊見城市、うるま市

浦添市、那覇市金城、糸満市、八重瀬町

☆概ね月1回開催されていますが、地域によって2月に1回や、急遽開催が行われない場合もあります。“地域包括ケア推進委員会”のアドレスへ、①希望月②どの地域の傍聴を行いたい以上をを記載の上、1ヶ月前にはご連絡下さい。

※本ページの最後にE-mailアドレス載せています。

地域包括ケア推進リーダー資格取得要件

②（選択項目）

□訪問リハビリテーション実務者研修会

□沖縄県言語聴覚士協会活動

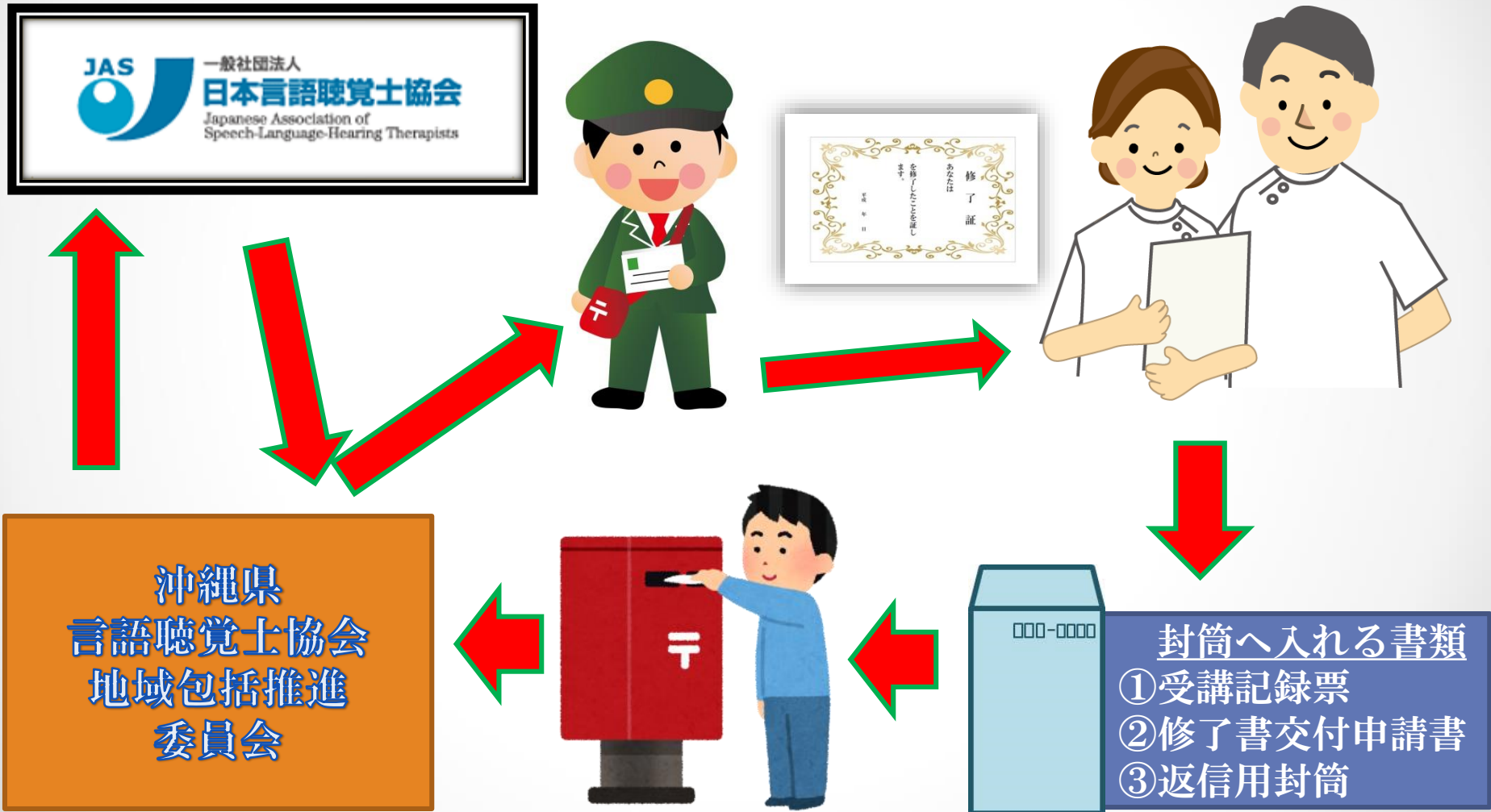
県民健康フェアへの参加 など

□その他、県士会が指定するもの

※平成34年より必要となるため、**現在作成中です。**

地域包括ケア推進リーダー養成

プログラム修了書交付の流れ



地域包括ケア推進リーダー養成 プログラム受講記録票

- 基本的には、沖縄県言語聴覚士協会主催勉強会等において希望者に配布されます。
- 沖縄県言語聴覚士協会 地域包括ケア推進委員会事務局にて受け取ることも可能です。

※希望の方は“地域包括ケア推進員会”のアドレスまでご連絡ください。

紛失した場合の再発行も可能です。初期研修・導入研修の受講記録を確認したい方もお問い合わせください。

ただし、ケア会議の傍聴は再受講が必要となる可能性もあります。傍聴した地域、アドバイザーSTの氏名、傍聴日を記載の上ご相談ください。

※本ページの最後に**E-mailアドレス**載せています。

地域包括ケア推進リーダー養成 プログラム受講記録票

地域包括ケア推進リーダー養成プログラム

受講記録票

会員番号 (日本ST協会) _____

氏名 XXXXXXXXXX

一般社団法人 沖縄県言語聴覚士会

1. 初期研修

以下の免除規定に該当する者は免除する。
免除に 1. 該当する () 2. 該当しない

I) 県士会長から推薦がある会員。
II) ケアマネージャー有資格者

初期研修受講記録

年月日	テーマ	確認印
	1. 口腔・嚥下機能低下予防	
	2. 認知・コミュニケーション機能低下予防	

2. 地域包括ケア推進リーダー導入研修

導入研修受講記録

年月日	講習会名	確認印

3. 地域ケア会議 傍聴記録

年月日	市町村名	助言者ST署名
H27.11.11	沖縄市	久志紫乃
H28.1.27	那覇市(金城)	久志紫乃
H29.8.18	宜野湾	久志紫乃

修了印

平成 年 月 日

地域包括ケア推進リーダー養成 プログラム修了書交付申請書

- 地域包括ケア推進リーダー養成プログラム修了書交付申請書は沖縄県言語聴覚士協会HPの「地域包括ケア推進委員会」のページからダウンロードするか、地域包括ケア推進委員会事務局へお問い合わせ下さい。

地域包括ケア推進リーダー養成プログラム修了書交付申請書

申請年月日 平成 年 月 日

沖縄県言語聴覚士会長殿

申請者氏名： _____ 印

私は下記の資料を添付し、修了書の交付を申請いたします。

1. 地域包括ケア推進リーダー養成プログラム受講記録票
2. 返信用封筒（120円切手を貼付し、宛先を明記したA4対応の封筒）

修了書交付申請に関する注意事項

1. 受講管理票は原則として沖縄県言語聴覚士会が発行したものに限りません。
2. 地域ケア会議傍聴記録は2回以上の記録があるか確認して下さい。
3. 受講管理票の会員番号欄は日本言語聴覚士協会の会員番号を記載して下さい。

申請書類の送付について

申請書、受講管理票に不備がないことを確認のうえご郵送下さい。

返信用封筒

- 申請者がA4対応の封筒へ、「**修了者**」自身の宛名を明記（申請者が修了書を受け取ることの出来る住所）し、120円切手の貼付をした返信用封筒を作成し用意します。
- 作成した返信用封筒を①受講記録票、②修了書交付申請書と共に**別の封筒**へ入れ、「沖縄県言語聴覚士協会 地域包括推進委員会」へ郵送します。

サポート体制

沖縄県言語聴覚士協会「地域包括ケア推進委員会」としましては、皆さまがアドバイザーへなられた際も、初めから全てアドバイザーへ一任するわけではありません。

安心して地域ケア会議や、介護予防事業へ参加して頂けるよう、可能な範囲でサポートしていきたいと考えています。

困った際は遠慮なくお声をかけて頂ければと思います。

地域ケア会議参加報酬

アドバイザー料:

各市町村で異なるが、市町村より概ね5000～8000円程度支払われる。

知識の向上:

会議へ参加することで、自分の助言とは別に、各専門職ベテランのアドバイザーからの助言を聴講することが出来、自分自身の臨床へ活かすことができる。

※本ページ作成者も某地域会議へ参加していますが、毎回勉強になっています。個人的には薬剤師さんからの情報が凄く臨床に役立っています。

沖縄県言語聴覚士協会 地域包括ケア推進委員会

⇒ E-mail : Oki_st_chi_ki@yahoo.co.jp